

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分
感染性胃腸炎検出状況

検出菌 ウイルス									2025年									
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月 ~7日	9月 ~14日
カンピロバクター	57	50	39	41	50	50	37	36	18	14	38	22	23	36	38	43	8 (9)	5
病原性大腸菌	79	76	83	70	86	49	46	33	23	107	90	91	71	93	78	97	15 (17)	27
腸管出血性大腸菌	1	2	1	6	2	0	1	1	0	0	1	0	2	3	3	2	0	0
サルモネラ	5	8	12	29	13	12	7	6	1	3	8	3	6	11	12	11	2 (3)	2
黄色ブドウ球菌 MSSA	12	21	11	17	24	5	6	4	14	15	6	8	9	16	8	28	2 (3)	2
黄色ブドウ球菌 MRSA	3	10	8	6	21	12	8	13	9	9	14	13	9	11	5	16	3	2
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	3	1	5	1	2	0	1	0	3	2	1	1	1	2	2	0	1*
ロタウイルス	0	1	0	0	0	0	0	0	2	8	9	10	1	0	0	0	0	0
アデノウイルス	1	0	0	1	0	1	0	0	1	3	4	4	2	1	1	0	0	0
ノロウイルス	4	0	1	1	1	0	0	0	0	11	37	10	6	2	2	0	1	2

()は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

*その他は、アエロモナスでした。

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC)
感染症週報

令和7年第37週(9月8日~9月14日)

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類 別	報告数	疾 患 名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一 類	0	発生なし	0							
二 類	4	結核	4			1		1		2
三 類	4	腸管出血性大腸菌感染症	4				1			3
四 類	5	E型肝炎	1			1				
		日本紅斑熱	2			2				
		レジオネラ症	2					1		1
五 類	93	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0							
		後天性免疫不全症候群	1					1		
		梅毒	5			1		2	1	1
		百日咳	87	2	31	10		27	7	10

注) 西部 … 大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東 … 竹原市、東広島市、大崎上島町
東部 … 三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部 … 三次市、庄原市● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

週報③

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター 広島市感染症週報

令和 7年37週(9月8日～9月14日)

■コメント

1 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

定点当たり9.06人の報告があり、増加が続いています。手洗いの励行、咳エチケット、換気などの感染予防対策を行いましょう。また、発熱等の体調不良時は不要不急の外出を控えましょう。

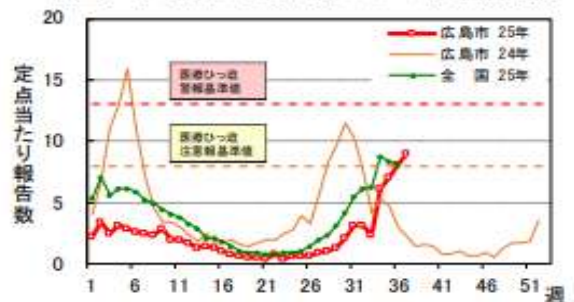
2 RSウイルス感染症

定点当たり1.14人の報告があり、増加しています。生後6か月以下の乳児、特に生後1か月未満では、重症化しやすく注意が必要です。

3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり2.77人の報告があり、増加しています。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行状況



9月24日から30日は「結核・呼吸器感染症予防週間」です!

結核について正しく知り、早期発見・早期治療に努めるとともに、呼吸器感染症の予防を心がけましょう。広島市では、65歳以上の方を対象に、無料の結核健診(胸部レントゲン検査)を実施しています。

【詳しくはこちらをご覧ください】

【結核】結核について(広島市) <https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/medical/1021213/1024246/1022957.html>



■定点把握感染症報告状況(通報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年(注)間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年(注)間	発生記号
ARI	急性呼吸器感染症(ARI)	2168	61.94			小児科	突発性発しん	4	0.18	0.45	
	インフルエンザ	8	0.23	0.45			ヘルパンギーナ	12	0.55	0.68	
	新型コロナ(COVID-19)	317	9.06				流行性耳下腺炎	1	0.05	0.02	
小児科	RSウイルス感染症	25	1.14	0.57		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	
	咽頭結膜熱	2	0.09	0.19			流行性角結膜炎	12	1.50	0.63	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	61	2.77	0.96		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	75	3.41	2.43			無菌性髄膜炎	1	0.17	-	
	水痘	2	0.09	0.13			マイコプラズマ肺炎	14	2.33	1.46	
	手足口病	13	0.59	1.47			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	伝染性紅斑	42	1.91	0.02			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	

急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

急性呼吸器感染症(ARI) 定点数(内科・小児科)	35
小児科 定点数	22
眼科 定点数	8
基幹 定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	92	80歳代
4	レジオネラ症	1	25	70歳代
5	後天性免疫不全症候群	1	6	30歳代・感染者
5	梅毒	2	108	20歳代、40歳代
5	百日咳	27	890	10歳未満・7人、10歳代・10人、20歳代・1人、30歳代・2人、40歳代・5人、50歳代・2人